



印西市

# 議会だより



朝霧(草深) 撮影者:篠原 英光さん [撮影時期:平成23年11月]

平成24年

第3

回

## 定例会

会期9月4日~10月3日

## 平成23年度 決算を認定

第3回定例会は会期30日間で開かれました。今定例会では条例の制定が1件、条例の一部改正が6件、平成24年度補正予算が2件、その他3件の計12議案のほか、平成23年度決算の認定が6件、同意3件、議員発議(議員提案)による発議案が3件、決議案1件、請願2件、陳情4件が提出され、継続審査の請願とともにそれぞれ慎重な審議が行われました。なお、議案などの議決結果については、2ページに掲載しています。

### 決算審査 特別委員会 審査報告

「平成23年度印西市各会計歳入歳出決算」、「平成23年度印西市水道事業会計決算」を重点的に審査するため決算審査特別委員会を設置し、付託した。

決算審査特別委員会は、9月13日、14日、18日の3日間にわたり開催され、活発かつ慎重な審査を行った。

ここでは、審査における主な質疑及びその答弁について要約して掲載します。

選出した委員は次のとおり

- 委員長 軍司俊紀
- 副委員長 山本 清
- 委員 浅沼美弥子
- 大塚輝男
- 小川 勇
- 國嶋久善
- 藤代武雄
- 松尾榮子
- 小川義人

#### 【審査結果】

◆平成23年度印西市各会計歳入歳出決算(一般会計及び特別会計)(認定)

◆平成23年度印西市水道事業会計決算(認定)

#### 印西市一般会計について

①質疑 職員の残業について、どのように指導しているのか。

答弁 時間外手当の決算額が、一般会計、平成22年度1億5900万円、23年度が1億2300万円、3600万円の減額となっている。

総務課より、年数回にわたり各部門に時間外の縮減について通知、また時間外勤務について服務管理担当者を指名するなど、管理を徹底している。

総人件費抑制の観点から、人数や組織などのバランスを考えながら、時間外の縮減に取り組んでいきたい。

②質疑 地域支え合い体制づくり事業補助金で800万円と103万9000円を支出しているが、それぞれの事業内容は。

答弁 地域支え合い体制づくり事業は、障害者に対し、創作活動や生産活動の機会を提供する場として、社会交流の促進を図ることを目的に市から事業を委託して行っているものである。

今回は、コミュニティサロン設置のための事業費補助金、発達障害児を対象にした社会

技能を習得するトレーニングを行うための活動事業費補助金として交付した。

③質疑 歳入で、ふさのくに合併支援交付金が1億円となっているが、その歳出先、歳出項目は。

答弁 防災システム整備事業に8400万円、合併記念事業補助金に200万円、地域幹線道路等の新設改良事業に1400万円を充当している。

④質疑 小中学校の学力検査(千葉県標準学力検査)集計手数料とあるが、学力検査に対して、教育委員会は学校経営を進める中でどのように生かしてきたか。また、児童生徒の学力向上の指導のため、この検査をどう活用したのか。

答弁 この学力検査は小学生1年生から中学3年生までの全児童生徒を対象としている。学力検査の結果データについては、市教育センターで分析し、改善点などを記した冊子を毎年度各学校に配布して、次年度の教育改善に努めている。

⑤質疑 自転車駐車場新築工事1億4064万3300円の工事概要と評価を伺う。

答弁 印西牧の原駅北口の自転車駐車場新築工事が行わ

### 平成24年第3回定例会 議案等議決結果

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	印西市東日本大震災復興基金条例の制定について	原案可決
議案第2号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	印西市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第4号	印西市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第5号	印西市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第6号	印西市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第7号	印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第8号	平成24年度印西市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第9号	平成24年度印西市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第10号	印西市道路線の認定について	原案可決
議案第11号	平成23年度印西市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
議案第12号	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
認定第1号	平成23年度印西市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	平成23年度印西市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	平成23年度印西市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	平成23年度印西市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	平成23年度印西市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	平成23年度印西市水道事業会計決算認定について	認定
報告第1号	平成23年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
同意第1号	印西市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意
同意第2号	印西市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意
同意第3号	印西市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意
発議案第1号	印西市自転車の安全・安心利用に関する条例の制定について	原案可決
発議案第2号	高濃度の放射性物質を含む焼却灰の一時保管施設の設置に関する意見書の提出について	原案可決
発議案第3号	指定廃棄物を処理するための最終処分場を早期に設置することを求める意見書の提出について	原案可決
	募金問題の調査に関する決議案	否決
請願第24-4号	デマンド交通、乗り合いタクシーの運行を印西市に求める請願	継続審査
請願第24-6号	印西クリーンセンターごみ処理施設について住民と行政のコンセンサスをつくるため、公募による市民検討委員会の設置を求める請願	継続審査
請願第24-7号	印西市が、手賀沼終末処理場での汚染焼却灰の一時保管施設の建設に対して、「許可をしない」ことを求める請願	採択
選挙	印旛利根川水防事務組合議会議員の選挙 兩宮弘明・橋本和治・小川義人	当选

れ、敷地面積1650㎡、鉄骨造2階建て、自転車台数1588台対応できるものであり、順調に機能している。

#### 印西市特別会計について

①質疑 平成23年度の国民健康保険税の徴収率は89・41%ということだが、22年度と比較してどうなっているか。また、千葉県内ではどの位置にあるのか。

答弁 平成22年度は89・15%であるため、23年度はプラス0・26%である。県平均が85・97%、全国平均が88・60%とあることから、それぞれ印西市が上回っている。また、千葉県の54市町村のうち13番目である。

②質疑 高齢者等虐待防止ネットワーク委員会委員の人数と活動内容、活動実績を伺う。

答弁 委員は11名。平成23年11月22日に連絡協議会を開催した。活動実績としては、地域包括センターにおいて虐待に関する相談が58件、成年後見、権利擁護に関する相談を14件受けた。

#### 予算審査特別委員会 審査報告

平成24年度印西市各会計補正予算(一般会計、介護保険特別会計)を重点的に審査す

るため予算審査特別委員会に付託した。

予算審査特別委員会は、9月19日に開催され、活発かつ慎重な審査を行った。

ここでは、審査における主な質疑及びその答弁について要約して掲載します。

#### 【審査結果】

◆平成23年度印西市各会計補正予算(一般会計及び介護保険特別会計)(可決)

#### 一般会計

①質疑 東日本大震災復興基金積立金4100万円について、今後印西市として具体的に、いつからどのように処分していくのかという構想をもっているのか。

答弁 今後は各課に照会をして、第2次実施計画に位置づけるように調整していきたい。

②質疑 東日本大震災復興基金積立金の使途は。

答弁 東日本大震災からの復興に資する事業となつているので、生活再建の支援、あるいは医療体制、相談体制の整備、被災者の心のケア及び防災力の向上などの住民生活の安定に関する事業、2点目として被災地域のコミュニティ機能の維持及び再生など地域コミュニティ再生に関する事業、3点目として消費者に対する情報提供、観光におけるPR活動及び被災者の就業支援など地域経済の振興並び

に雇用維持に関する事業、被災地域の伝統芸能の復興支援活動など文化芸術の復興に関する事業となつているので、これに該当するような事業に充当していきたい。

③質疑 障害福祉施設整備事業2650万円の詳細は。

答弁 そうふけふれあいの里の体育館跡地に、重度の心身障害者を対象にした日常生活の支援を行うほか、軽作業や創作的な活動、また生産的な活動の機会を通して、身体、それから日常生活能力の維持向上を目的に、生活介護施設の整備を予定している。

この施設は、民設民営により設置をすることから、昨年度公募型プロポーザルにより、

社会福祉法人印旛福祉会を事業者に決定した。8月に国からの補助金の交付の内示があったことから、市の施設整備補助金の交付要綱に基づき、国の補助基準額の3分の1を事業費補助として交付するために補正を計上した。

④質疑 農業振興施策に関する経費の詳細な内容は。

答弁 地域農業マスタープランを人と農地の問題を抱えている全ての市町村が策定を指すことに位置づけられたが、平成24年度当初予算にプラン作成経費を盛り込むことが難しく25年に策定の予定であった。

しかし、今年度になり、このプランに位置づけられている国の事業を使って農業の展開をしていきたいとの要望があったことから、25年度以降の農業への取り組みも含めて円滑に進めていくため、今年度に前倒しをして、ここで地域農業マスタープランを策定すべきと判断し、補正に計上した。

#### 介護保険特別会計

質疑 財政調整基金は剰余金があったので、積立金にしたということだが、これは毎年この位の金額なのか、またこの金額は大体想定した金額なのか。

答弁 財政調整基金として7300万円程度を積み立てたが、今回は1億4700万円ほど剰余金等がでたので、その約半分を積立金にしたものである。

#### 北総地区市議会議員 研修会開催

10月19日(金)成田市において、千葉県北総地区市議会議員研修会が開催され、印西市議会から15名の議員が参加しました。講師に小林弘和氏をお迎えし、「地方議会の活性化」についてご講演をいただきました。



#### 「いんざい市議会だより」の1面に掲載する写真を募集しています。

【題材】 印西市の四季折々の風景  
 【応募資格】 市内在住、在勤または在学の方  
 応募方法等、詳細については議会事務局までお問い合わせください。  
 【印西市議会事務局】  
 ☎0476-42-5111 (内線607・608)

# 一般質問

平成24年第3回定例会では開会日から5日間、16人の議員による会派代表質問及び個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。

## 代表質問 問題ある募金4年分を なぜ市は受領したのか

新政 山本 清

**質問1** 先ほど、板倉市長から所信表明があった。板倉市長が掲げる「市民目線」とは、「暴政」がない政治である、と私は理解している。近年の政治学の議論で、「暴政とは、ある一部の権力者や権力がひいきにする特定の集団が利益を享受することである」という見解がある。そこで、改めて「市民目線」とは、どのようなことを意味するのかを市長に伺いたい。

**市長** 私が言う「市民目線」とは、一言で言うならば、印西市の行政運営において、市民の立場に立つて物事の判断や対応を行うということだ。無駄遣いをやめ、血税である財源を子育てや福祉、教育、生活インフラといった市民のための施策に還元する。そのためには、市民の声にしっかりと耳を傾けつつ各施策に取り組み。

**質問2** いわゆる「赤十字募金」、つまり日本赤十字社の社資を、印西市が高花6丁目西という自治会から4年

分、まとめて受け取ったという話を聞いた。その背景について、印西市はどのように調査、把握しているか。町内会からの募金、寄付の金額はどのようになっているか。平成19年度から24年度について伺いたい。

**健康福祉部長** 町内会に委任している。市としては把握していない。

**質問** 当該自治会から出金されたお金が「赤十字募金」の窓口である印西市に入っていない、という問題提起が住民からなされて、かなりの時間が経過しているが、市は事実を調査していないのか。

**答弁** この募金の所管をしている健康福祉部社会福祉課としては、そういった資料はもっていない。

**質問** 社会福祉協議会の会費や共同募金についても問題があるようだ。高花6丁目西から印西市、印西市社会福祉協議会に実際に届いたお金は、平成19年度から24年度まで、いくらなのか。

**答弁** 平成19年度、20年度については、帳簿の保存年限の関係上、資料が残っていない。平成21年度から23年度は、当該自治会からの領収はない。社会福祉協議会については、平成19年度は、一般会費8万1200円、赤い羽根共同募金2万3000円、歳末助け合い募金4万6000円が領収されている。平成20年度分から23年度分については、それぞれ領収されていない。

**質問** 募金未納の発覚後の8月16日、印西市に「赤十字募金」が4年分40万円、印西市社会福祉協議会に社協会費や共同募金など4年分60万7200円が、まとめて支払われたのは事実か。支払ったのはだれか。

**答弁** 事実だ。支払ったのは、当該自治会の会長である。

**質問** 疑惑が明るみに出たのに、なぜ受領したのか。町内会の意思決定に基づく支払いなのかどうか、市には調査義務があるのではないか。

**市長** 町内会の意思決定に基づく支払いなのかどうか、市には調査義務があるのではないかと。町内会の意思がなければ4年分の支払いは無権代理で無効だ。このような現金を受領するのは、一部の権力者たちのかばい合い、つまり「暴政」ではないのか。

**市長** 現実の自治会長が持ってきたので、受け取った。自治会に返金しなくていいのか。市長 事実関係、法律問題を調査していきたい。

## 代表質問 市民オンブズの会 雨宮 弘明 選挙公約と総合計画、 及び北総線高運賃問題

**質問1** 選挙公約と総合計画との整合性について

現総合計画の策定は平成19年から開始し、その中の第1次基本計画のスマイルプランは前市長がそっくり選挙公約にしていた。落選した市長が使ったような計画を継続すべきではない。

**市長** 市民のニーズは、私は刻々と変化していくものと思っている。従って基本構想、基本計画、何年か前に行った市民意識調査など、そぐわなくなった部分もあるかと思うので、市民目線で見ると、ここは変えていく。私が公約

として掲げた事項、また今後見直しが必要と考える事業については、毎年度策定する実施計画で整合を図り、市政のチェンジを実行、実現していきたい。

**質問2** 北総線の運賃問題について  
合意書に基づいて北総鉄道(株)に補助金を支出してきたが、その検証が未だに行われていない。

補助金は沿線6市で毎年1・5億円支出しているが、利用者が一番多い印西市はその54%、8100万円負担している。白井市と合わせると

77%にもなる。従って印西市はイニシアティブを取れるはずで、2市が協力して行動を起こせば県の考え方だって変わってくるはずだ。

**企画財政部長** 白井市との北総線運賃問題対策協議会を8月に開催しており、担当課長を中心に県の協力も得て勉強会の場を設け検証していきたい。

**質問** 合意書作成の過程で県知事及び6市の市長名で、国土交通大臣、京成電鉄(株)北総鉄道の両社長に要請書を提出した千葉ニュータウン鉄道(株)への線路使用料の減額はいつ実現するのか。

**答弁** 北総鉄道が千葉ニュータウン鉄道に支払っている線路使用料については、議員指摘の通り残念ながら見直しに至っていない。今後千葉県及び沿線市とも北総鉄道の経営状況を検証していく中で見直し実現を図っていきたい。

**質問** 京成電鉄は北総鉄道に対し適正な線路使用料を払っているか。

**答弁** 線路使用料については国の認可を受けていることを認識する必要があると考えている。

**質問** 鉄道事業法では、鉄道事業の適正な運営の確保に支障を及ぼすおそれがある場合は認可してはいけないことになっている。現に北総鉄道に京成電鉄が支払う線路使用料が低過ぎるために高い運賃を取らなければ経営が成り立たない状態にある。京成電鉄の行為は親会社社の優越的地位の乱用ではないか。

**答弁** 白井市、また県との検証の場での情報交換していきたい。



北 総 線

## 代表質問 市長は誠実に答弁せよ

公明クラブ 橋本 和治

**質問1** 市長は答弁書がなければ答弁ができないのか。私が質問した項目に何一つ答えていない。聞かれてもいな

いことに答え、聞いたことには答えないのは、やると言ったことをやらない、やらないと言ったことをやる民主党と同

じだ。もう一度聞くのできちんと答弁せよ。コンプライアンス（法令遵守）に対する市長自身の理解と認識を問う。

**市長** 法令や規則を守って行っていくことは当然である。

**質問2** 公職選挙法に関する認識を伺う。いわゆる選挙活動ができるのは何時から何時までか。

**市長** 分かっているなら聞く必要はない。

**質問** 市長自身の認識を聞きたい。分かっているならそのように答えてもらえばよい。

**答弁** 私が答える必要はない。

**質問** 答えないのは分かっているからと理解する。選挙活動は午前8時からと決まっているが、先の市長選挙において、午前8時から市長が自分の名前を連呼している場面を何度も見かけた。これは公職選挙法に違反する行為かと思うが、市長の見解を問う。

**答弁** 答える必要はない。

**質問** そういう行為をやったのかどうか聞きたい。

**答弁** 記憶にない。

**質問** 公職にある者は、より厳格に法令等を遵守すべきと思うが、市長の見解は。

**答弁** もちろんそれはある。

**質問3** 森林法に基づく伐採について確認したい。市長の敷地内で新しい家屋の建設が進んでいるようだが、この家屋の建設に使用されている材木は、市長が所有する山林から切り出された物とされているが事実か。

**市長** 何故そういう質問が

出るのか。プライベートなことなので答えない。

**質問** 市長のコンプライアンスに関連して聞いている。伐採が事実とすると、自己の所有する山林であっても、森林法に基づき、市に届けを出さなければならぬが、どうなのか。切っていないのなら届けを出す必要はない。切らな

ら事前に届けを出さなければならぬので、その事実関係を聞きたい。

**答弁** 私の口から一切答える必要はないし、もしそういうことがあると考えるなら、自分で調べたらい。

**質問4** 印西市暴力団排除条例の関連だが、市長は以前、議場において「それが人の道、仁義、おひかえなすつての道だ」と発言し、議事録にも残っているが、「仁義、おひかえなすつての道」は暴力団を肯定することにつながるのではないか。

**市長** おひかえなすつてとか、仁義は古来の言葉で、否定するのがおかしい。

**質問5** 市長は情報公開にしっかりと取り組むと言った。本市には市長の資産等の公開に関する条例があり、市長は就任後3か月以内に資産を公開しなければならぬ。市長は、市民目線をかかげ、今日の所信表明でも迅速に取り組みといったので聞きたいが、3ヶ月と言わず、できるだけ早く公開する考えはないか。

**市長** 認められている期限内にやればよいのであり、早く公開したからどうのこうのという問題ではない。そもそも

もそういうことを質問することがおかしい。

その他の質問

梶 (すばる) 松本 多一郎

代表質問 板倉市長の政治姿勢・焼却灰問題・その他

**質問1** 板倉市長の政治姿勢について。

**市長** 排出量の割合から燃勢について。①基本姿勢、市長は「いんざい正直ニュース」で憲法違反、自治法違反の印西市議会と言っていたがこれについて取り消す考えはないか。②市長の国旗、国歌に対する認識を伺う。

**市長** ①今は立場が違うので、ここで申し上げる立場ではない。答える必要はない。②国旗の掲揚、国歌の斉唱は日本国民の国を愛するあかしであると考えている。

**質問2** 選挙公約、5つの約束について。①ゴミ問題、ゴミ減量化の具体策を伺う。

**市長** 印西クリーンセンターで処理する2市1町の1日当たりの総排出量は平成21年度約120ト、22年度約117ト、23年度約121トとなっている。

**質問** クリーンセンターの年間の施設維持管理修繕費について伺う。

**市長** 国の基準である8000ベクレルを超える焼却灰については、現在130トがガイドラインに基づきクリーンセンター場内に保管されている。昨年の8月中旬以降は発生していない。手賀沼の保管所問題では、県職員が来庁し説明を受けた後、地元住民の不安を払拭する為に地元説明会を実施要望した。

**質問** 地元から3000名近くの署名を集めて請願が出されている。最終処分場の目安もつかないのに持ち込むのか風評被害の心配もあると不安に思っている。市長は市民目線で地元に向いて話を聞

・ごみ処理問題  
・病院問題  
・施政方針について

・ごみ処理問題  
・病院問題  
・施政方針について

**答弁** 保守点検修繕費で約5億円かかっている。

**質問** ②医療法人緑生会病院が12月オープン予定されている。141床の増床も予定されている。二次救急に対応できる可能性について伺う。

**答弁** 二次救急、総合病院をつくるという意気込みでやっていた。

**質問** ③子育て、教育について。小中学校全校にエアコン設置を公約に掲げている。費用対効果、児童生徒への影響、子ども達が本望に望んでいるのか精査した上で結論を出すべきである。総費用はどの位かかるのか伺う。

**教育部長** 小中学校で工事費のみで8億円、幼稚園で2000万円を想定している。

**健康福祉部長** 保育園で4800万円を想定している。

**質問3** 高濃度放射能焼却灰問題、現況と県との協議について伺う。

**市長** 国の基準である8000ベクレルを超える焼却灰については、現在130トがガイドラインに基づきクリーンセンター場内に保管されている。昨年の8月中旬以降は発生していない。手賀沼の保管所問題では、県職員が来庁し説明を受けた後、地元住民の不安を払拭する為に地元説明会を実施要望した。

**質問** 地元から3000名近くの署名を集めて請願が出されている。最終処分場の目安もつかないのに持ち込むのか風評被害の心配もあると不安に思っている。市長は市民目線で地元に向いて話を聞

くべきと考える。

**答弁** 地元の皆さんが心配しているのは承知している。県には納得のいく説明を一時保管と言っているのだから、それをきちんと示して、地元の皆さんが不安にならないように、恒久的な置き場にならないように強く言っている。

**質問4** 木下駅圏、小林駅圏の課題①印旛高校跡地の用地取得と印旛明誠高校用地問題について伺う。②小林駅周辺整備と21住区のまちづくり

に市長が議員時代に反対していた社会資本整備総合交付金を活用していくのか。

**市長** 印旛高校跡地取得費

**市長** 答える必要はない。

**教育部長** 小中学校で工事費のみで8億円、幼稚園で2000万円を想定している。

**健康福祉部長** 保育園で4800万円を想定している。

**質問3** 高濃度放射能焼却灰問題、現況と県との協議について伺う。

**市長** 国の基準である8000ベクレルを超える焼却灰については、現在130トがガイドラインに基づきクリーンセンター場内に保管されている。昨年の8月中旬以降は発生していない。手賀沼の保管所問題では、県職員が来庁し説明を受けた後、地元住民の不安を払拭する為に地元説明会を実施要望した。

**質問** 地元から3000名近くの署名を集めて請願が出されている。最終処分場の目安もつかないのに持ち込むのか風評被害の心配もあると不安に思っている。市長は市民目線で地元に向いて話を聞

は6億7000万円を見込んでいる。印旛明誠高校用地売却費は5億1000万円を見込んでいます。②現在の計画通りこの交付金を活用したまちづくりを進めていく。

**質問6** 千葉ニュータウンの未買収地について、直近の買収面積・価格を伺う。

**都市建設部長** 平成20年度1200㎡、3400万円、21年度9100㎡、2億9000万円、22年度は1万4900㎡、3億2400万円で購入したと聞いている。

**質問** 市長関連の土地はなかったか。

**市長** 答える必要はない。

**市長** 印旛高校跡地取得費

**市長** 答える必要はない。

**教育部長** 小中学校で工事費のみで8億円、幼稚園で2000万円を想定している。

**健康福祉部長** 保育園で4800万円を想定している。

**質問3** 高濃度放射能焼却灰問題、現況と県との協議について伺う。

**市長** 国の基準である8000ベクレルを超える焼却灰については、現在130トがガイドラインに基づきクリーンセンター場内に保管されている。昨年の8月中旬以降は発生していない。手賀沼の保管所問題では、県職員が来庁し説明を受けた後、地元住民の不安を払拭する為に地元説明会を実施要望した。

**質問** 地元から3000名近くの署名を集めて請願が出されている。最終処分場の目安もつかないのに持ち込むのか風評被害の心配もあると不安に思っている。市長は市民目線で地元に向いて話を聞

代表質問 市長の所信について 北総志政会 酢崎 義行

**質問1** 行政改革の基本的考え方について

**市長** 平成24年度を初年度とする第4次行政改革大綱が策定されたが、厳しさを増す財政状況に備えつつ、多様化する市民ニーズに迅速かつ的確に対応し、充実した市民サービスを提供するため、行政改革に取り組むたい。

**質問2** 新市長として職員への訓示の中で述べていた意識改革について

**市長** 職員に対する意識改革については、1つ目として、市民はお客様という意識を徹底させ、市民目線で日々の市役所の接客や勤務状況を変えていくって欲しいということ。2つ目としては、チェンジを

掲げてスタートする印西市の市政が変わったと市民に伝わるよう、情報収集や創意工夫と努力で、スピード感を持って当たって欲しいということである。

**質問3** 行政改革を成し遂げるためには、強いリーダーシップと熱意あるボトムアップの融合が必要であると思いますが、如何か。

**市長** 市長のリーダーシップと職員の熱意と努力とが、かみ合えば、必ずや行政改革の推進とともに「本場に任んでよかった」と言われる印西市をつくることできると、考えている。

**質問4** ゴミ行政について、総合計画との整合性について。

総合計画との整合性について。



12月オープンに向け工事が進められている「印西総合病院」

**市長** 「ごみの減量化・資源化の推進」と「ごみの適切な処理の推進」という観点から印西クリーンセンターの更新を推進する」という2点が掲げられている。今回の選挙公約における「ごみの減量」及び「更新の白紙撤回」については、前者は「ごみの減量化を迅速かつ強力に推進する」という視点で、後者は「施設の更新までを否定するものではない」という観点から双方とも整合性を損なうものではないと考えている。

**質問5** 廃棄物中間処理施設更新の方向とスケジュールについて

**市長** 千葉ニュータウン9住区への移転計画を白紙撤回するもので、今後、印西地区環境整備事業組合管理者に白紙撤回を申し入れ、正副管理者会議での協議等を経て、正式に白紙撤回されるものと考えている。その後、現施設の

**延命化対策を施しながら、更新計画の見直しや建設候補地の公募等の作業を進め、約10年後の稼働を目的に施設整備を進めていきたい。**

**質問6** 交通空白地帯解消に向けた基本理念について

**市長** 市では「印西市地域公共交通総合連携計画」を策定し、現在、この計画に基づく事業の実施や検討を行っており、この中で、バス公共交通の不便地域の解消も掲げているので、交通空白地帯の解消については、この計画に沿って取り組むべきものと、認識している。



吉田地区では、自治会で買い物バス(有料)の試験運行を実施し、高齢者等への外出支援を行っている

**その他の質問**

**市長の所信について(救急医療整備について)**・地元企業の育成について・北総線運賃値下げに関する解決策の方向性について(他)

**健康づくりの推進について**・印西市内の農業に関する研究団体について

**個人質問**

**障害者支援と男女共同参画**

海老原 作一

**質問1** 福祉作業所の整備計画について。

**健康福祉部長** 障がいのある方が、創作的活動、生産活動をとおり、社会参加や復帰への促進を図る目的、また、雇用や就労につながる知識や能力の向上を図る目的とし施設整備を計画している。

**質問** 印西市第2福祉作業所について。

**答弁** そうふけふれあいの里に平成25年4月からの供用開始を予定し整備を進めている。

**質問** 印旛高校跡地の福祉作業所について。

**答弁** 精神障害者を対象に就労サポート、就労相談などを行う施設として、また、定員20名程度で整備を計画している。

**質問2** 印西市男女共同参画プランに基づき、審議会・委員会等への女性委員の選任率目標は達成されたか。

**企画財政部長** 本年3月末

**健康福祉部長** ②中央駅周辺のマンション分譲の見直しは、駅南側で2カ所、80戸、57戸の総戸数。また中央南、戸神台も分譲予定であり、相当数になるものと考えられる。市としては中央駅周辺に早急に整備することを検討している。園児数は約1000人と想定。

待機児童解消には早くとも数年はかかるものと見込んでいる。

**市長** ③実態を充分調査して改善に取り組みたい。

**質問2** 板倉市長5つの印西刷新プランの執行にあたり、市職員の資質向上について。先進自治体への視察研修の計画など、提案として①滋賀県野洲市―多重債務の相談窓口である消費生活相談員による滞納解消と市民の自立生活支援②野田市―公契約条例の制定③群馬県高崎市―自校方式による学校給食

**総務部長** 職員の資質向上、能力開発は「職員人材育成基本方針」に基づきすすめる。

**その他の質問**

- ・北千葉道路事業、当初予算より150億円の増額となった状況と理由の把握は。
- ・千葉ニュータウン事業の収束について―未処分地は企業誘致でなく福祉施設建設を。

**個人質問**

**市長の政治姿勢について**

岩崎 成子

**質問** ①市政運営の基本的な考え方②新市基本計画③教育行政④児童福祉の充実について市長の見解を伺う。

**市長** ①「市民からいただく貴重な税金を無駄にせず、子育て・福祉・教育といった市民のための施策に還元する。」そのためには、「市民の声にしっかりと耳を傾け、とことん市民目線で各施策に取り組んで行く。」ということである。②新市の施策として明記されている生活環境、健康福祉、産業振興、教育文化、都市基盤、協働・行財政の各施策については、従来どおり、着実に進めていく。③教育については、個人の精神的な価値の形成を目指して行われることから、その内容については、政治的中立性が求められるため、選挙で選ばれた首長から独立した機関として、教育委員会が設置されている。このようなことから、

首長と教育委員会は、それぞれ属する権限の範囲において、相互に対等かつ独立にその事務を執行するものと認識している。④「印西市次世代育成支援行動計画」の後期計画に基づき、子どもの人権を大切に、すべての子どもを持つ家庭が安心して子育てできるように、子育てと仕事の両立支援をすすめる、保育園待機児童の解消、学童保育の整備を図るなど、次世代の育成に力点を置いていきたいと考えている。

**その他の質問**

- ・高齢者福祉の充実について。
- ・交通不便地域を解消するための施策について。
- ・防災・危機管理体制について。
- ・学校教育の充実について。
- ・保育ママ事業について。
- ・選挙について。

**個人質問**

**保育園建設を急ぎ**

山田 喜代子

**待機児童ゼロに**

**質問1** 保育園待機児童ゼロへの取り組みについて①現在の状況②早急な保育園整備をどうすすめるのか③保育士の現状―同一労働でありながら正規と非正規との労働格差

がある。どう改善する考えか。

**市長** ①昨年度末に入園を希望しながら入園できない人数は150名。今年度末は同数かまたはそれ以上の人数がでることが見込まれる。

がある。どう改善する考えか。

がある。どう改善する考えか。



**個人質問**

**ICTの利活用で行政サービスの向上を**

小川 義人

**質問** ICT(情報通信技術)の利活用による行政サービスの向上について①市民の利便性向上について②行政コストの削減効果について③広域圏における共同システムの導入について

をはじめ、インターネットを利用した行政サービスの提供に取り組んできた。今後の基盤整備については、マイナンバー法、ワンストップサービス等の新たな行政サービス

**総務部長** ①業務の電算化

をはじめ、インターネットを利用した行政サービスの提供に取り組んできた。今後の基盤整備については、マイナンバー法、ワンストップサービス等の新たな行政サービス

対応するために国や先進自治体の動向を注視しながら、市民の利便性が向上するような事業展開に向けて調査研究に努めたい。

②電算システムの導入によって業務の効率化を図り、コストの削減を実現してきたところであるが、昨今の自治体は社会動向を反映した、新たな事務が業務に追加されている。今年度開始したコンビニ取納のように新たなサービス展開を実現している。限られた予算、限られた人的資源のなかで、削減できたコストや資源を新たな事業に振り向け、今後も費用対効果をしつ

かり把握し、事業のスクラップアンドビルトを念頭に入れ、ICTの活用に取り組みたい。

③現在、住民情報系基幹システムでは、クラウドシステムを利用し、今年度から開始したペイジーなどでも、民間企業のサービスを利用しては。また、電子申請などでは千葉県と県内自治体で構成された協議会に参加し、システムの共同運営を実施している。今後も、クラウドサービスやシステムの共同利用について、事業継続の面も加味しつつ、取り組んでいきたい。

個人質問

市長の政治姿勢について

藤代 武雄

質問1 市長選挙における公約の遂行について。

市長 多くの関係機関と交渉していかねばならないが、可能な限り早期に実現できるように取り組んで行く。

質問 迅速に遂行するため庁内に研究会や推進会議などを設置する考えはないか。

答弁 私が先頭に立ち取り組んで行く、庁内の推進会議などの設置については必要に応じて検討していく。

質問2 住民訴訟について。

市長 住民の意思を行政に反映させることを目的とした各制度の中でも、重要なものであると認識している。

質問 出張所の取り壊し差止請求を複数の原告で提訴したが、訴訟を取下げた理由、提訴・取下げ期日、市も弁護士費用等の公金を使って対応したが、弁護士費用について。

答弁 5月末に取り壊しが完了し、土地も都市再生機構に返還され、訴えの利益が喪失したことから他の原告と相談し取下げた。提訴は5月1日、取下げは7月20日で、弁護士費用は84万円である。

質問3 国と地方の関係について。

市長 地方分権への移行の中で、国と地方が対等・相互協力の関係となった。

質問 伊藤副市長の人事に

当時、上下関係を連想させる「天下り」と表現していたが今はどの様に考えるのか。

答弁 手続き上は、国と地方の人事交流と認識している。

質問4 教育委員会に対する関与について。

個人質問

クリーンセンター他重要課題への取組方針は

松尾 榮子

質問1 印西クリーンセンター更新問題について、市長の基本姿勢は。

市長 今回の白紙撤回は千葉ニュータウン9住区への移転計画に対するもので施設の更新を否定するものではない。白紙撤回後は更新計画の見直しや建設候補地等の作業を進め、約10年後の稼働を目途に施設整備を進めてまいりたい。

質問 公共事業で最も難しいのは用地買収。市街化調整区域は複数の地権者が関わる民有地が多く、道路整備等と同じく、用地買収でつまづけば5年10年の単位で何度も事業期間が延長されていく。しかし今回の更新計画は、周辺市民の生活の安全に関わる焼却施設の老朽化対策と安定的なごみ処分の継続の問題が並行してあり、用地買収ができた時が建設時などと悠長なことは言っていない。用地に心当たり等腹案はあるのか。

答弁 腹案はないが、必ず

市長 教育活動に直接関わらない、教育環境の整備等に対する市長としての意見や要望については、教育委員会で検討していただき、あくまでも教育委員会の判断で実施していただきたいと考えている。

質問1 北総線運賃問題について。市内3駅で約5千人が通学定期を利用し25%割引の恩恵を受けている。市長は直接的な方策を主張してこられたが、①合意による補助金は平成26年度までは担保されるのか。②平成27年度以降の運賃問題に対する取り組みは。

市長 ①合意は千葉県、沿線市、鉄道事業者の関係者全員によるものであり、この枠組みを尊重し合意事項を履行していくことが次のステップにつながる。②白井市と共に県及び沿線市がまとまって運賃問題に取り組んでいけるよう積極的に働きかけてまいりたい。

市長 ①合意は千葉県、沿線市、鉄道事業者の関係者全員によるものであり、この枠組みを尊重し合意事項を履行していくことが次のステップにつながる。②白井市と共に県及び沿線市がまとまって運賃問題に取り組んでいけるよう積極的に働きかけてまいりたい。

個人質問

郵便局・北総線・防犯灯補助金・プール等

近藤 瑞枝

質問1 牧の原駅圏への郵便局開局について、6月定例会で「物件探索、条件整理、検討作業を行っている」と報告を受けた。関係者からも「郵便局自身、この地域への出店を希望している」と聞いているがその後の進展は。

環境経済部長 現在も出店に向け作業を行っている状況。

質問 早期実現の為、市長自身にアイデアはあるか。

市長 精一杯頑張る。

質問2 北総線問題は山崎市政同様の取り組みとのことだが市長公約の「株主として行動を起こす」とは具体的に何か。

市長 私の思いを会社側にぶつける。

質問 牧の原駅停車の快速特急、スムーズな乗り換えのダイヤ等の要望を。

答弁 強く働きかける。

質問 六合路線バス停留所を旧本社内にも設置できないか。

企画財政部長 新たな停留所

所設置を運行事業者と協議する。

質問 旧印旛村・本埜村では行政が防犯灯設置・管理し、合併後自治会管理となった。現在殆どの自治会が費用のほぼ100%を補助されているが、滝野5丁目補助率は57%、自治会費の46%を充当。市が防犯灯管理をできないか。

市民部長 公平性、財政面など多方面から検討する。

質問4 これまで様々な形のプール開放方法を提案してきた。開放再開は、全小学校対象にするべき。また公平性から、100〜200円程度の利用料を徴収することも考えられる。

教育部長 検討していく。

質問5 市長公約の「ゴミ焼却場の白紙撤回」は、移転先を撤回するのみとのことだが、新施設建設を白紙撤回と認識している市民への周知徹底はどう考えているのか。

市長 ホームページ、その他で行う。

個人質問

東京駅へ乗り入れで JR成田線の利便性促進

中澤 俊介

質問 地域経済を活性化させるためにも、JR成田線の利便性向上について伺う。

企画財政部長 JR成田線の利便性向上は、まちづくりにとって重要な課題と認識し

会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。今までの会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。
なお、従前どおり、会議録は次の場所で閲覧できます。第3回定例会の会議録は、12月中旬頃閲覧開始予定です。
◇議会事務局(市役所5階) ◇行政資料コーナー(市役所1階)
◇支所(印旛・本埜) ◇市内図書館6館(大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本埜)



ていることから、成田線沿線自治体で構成する「成田線活性化推進協議会」や「千葉県JR複線化等促進期成同盟」を通じて、要望活動を行っている。特に市民からの要望が多い、我孫子発21時以降、成田発22時台の増便は、時間帯を明示し、最重要要望として

いる。現在JRでは、平成26年度中の完成を目指し、常磐線等が東京駅へ乗り入れる東北縦貫線の整備を進めている。この完成に伴い、常磐線と連動している成田線のダイヤ改正も想定されることから、この機会に成田線の増便や常磐線との接続改善について強力に要望したいと考えている。

**質問** 成田線の利便性は、先送りされ、もはや要望活動では限界に近い状況だが、先般開催された、成田線活性化

推進協議会の評価について伺う。

**市長** 本協議会は成田市・柏市・我孫子市・印西市・栄町と、茨城県側の利根町・河内町で構成されており、成田線沿線の自治体が一体となつて成田線の利便性向上に粘り強く取り組んでいる。

**質問** 平成26年度に予定されている常磐線の東京駅乗り入れを、かつてない絶好の機会と捉え、北総線の運賃値下げと同様の補助金支出のスキームで、沿線自治体がJR側と交渉を進める考えはないか。

**答弁** JR成田線の利便性向上のための補助金支出は難しいが、我孫子市との連携を密接に図りつつ、沿線自治体がまとまり、一体となつて粘り強くJRに対し要望してゆく。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

### 個人質問 社会保障と税の一体改革と 地方財政について

**質問** 8月10日、民主・自民・公明の3党の修正合意によって、社会保障と税の一体改革関連8法が成立。「歴史的意義がある」「決められない政治から脱却し前に進めることができた」等高く評価された。社会保障と税の一体改革についての認識について伺う。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

**市長** 社会保障の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成していくためには、消費税の引き上げは避けて通れない。

### 個人質問 責任ある政治を スピードを持って

**質問1** クリーンセンター建替え白紙撤回について、白井市と栄町の首長は「印西市長からの申入れは、案を提示して頂いた後判断したい」と言っている。先方で費用概算・日程等精査する時間も必要だ。ご存じと思うが平成24年度組合予算は一部執行されている。白紙撤回を実現し新施設建設計画を実行するには手筈を整えるに一刻の猶予もならない。

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**質問** 平成23年度入札審査会は42回開催、687案件あった。審査会の組織を見直すべき。水道部長をメンバーに加え、管財課長を事務局長に専任させてはどうか。  
**総務部長** 見直しをしたい。  
**その他の質問** 市長の病院誘致策と財政をどう認識しているか。

### 個人質問 印西市の諸問題について

**質問1** 印西クリーンセンター1移転問題の今後について。ゴミ処理場の移転計画、中間処理施設の移転計画について徹底的に情報公開できるか、市民に約束できるのか。

**市長** もちろん、情報公開は必要だと考えている。

**質問2** 印西総合病院の開院と印西市の今後について。他自治体においては当該自治体内の病院に補助金による施設補助を行っているが印西市はどのように考えているのか。

**健康福祉部長** 県内一部の自治体においては、自治体内の病院に対し救急医療業務に関する運営費補助を行っている。当市でも、市内で二次救急医療を実施する場合には、運営費補助を検討したい。

**質問3** 印西市における放射線/放射能対応について。市民団体からの質問で「希望者に対して、健康調査は実施すべき。放射能の不安を感じている市民がいる以上、その不安の除去に協力すべき」と回答しているが、具体的にどのような検査を考え、いつから行うのか。

**環境経済部長** 当市では我

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

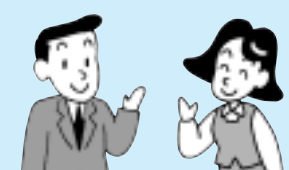
**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

**市長** 白紙撤回の理由と白

《議会を傍聴してみませんか》  
次の定例会は、11月29日(木)~12月20日(木)の会期予定です。開会は午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。なお、都合により変更になる場合もあります。詳細については、お尋ねください。  
印西市議会事務局  
☎0476-42-5111 (内線607・608)

ご意見・ご感想をお寄せください!  
議会だよりを読んで感じたことなど、皆さまのご意見をお待ちしております。  
〒270-1396  
印西市大森2364-2 議会事務局  
TEL: 0476-42-5111 (内線607・608)  
FAX: 0476-42-5299  
Mail: gikai@city.inzai.lg.jp



# 各常任委員会での審査

一部の議案について、所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。9月21日に総務企画常任委員会、24日に建設経済常任委員会、25日に文教福祉常任委員会をそれぞれ開催しました。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた議案の主な質疑及びその答弁の一部について掲載します。

## 総務企画 常任委員会

【議案第3号】印西市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について(重要事項に  
関し、市長に意見を述べるこ  
とを加えるものや、委員数を  
35人から40人に改めるもの  
など)

**質疑** 委員数の増加の根拠と委員構成の割合は想定しているか。また、市長に意見を述べるという項目が今までなかったことよって、不都合はあったのか。

**答弁** 委員を5名増員した。さまざまなところから意見を聞きたいということで、新たに自主防災組織や学識経験者の方を想定している。それぞれの団体が何名という具体的な人数については、今後詰めていきたい。

また、市長に意見を述べる  
ことが追加になったが、先の  
震災で様々な問題点が出たこ  
とにより、重要事項について

は審議していくということで追加されたものである。今まで特に問題になったことはない。

**質疑** 所掌事務が災害発生後の情報収集から、防災に関する重要事項の審議、災害発生前という位置づけが変わったが、条例改正後、災害発生後の情報収集の事務はどうなり、どこが担っていくのか。

**答弁** 今回の改正は、防災会議と災害対策本部の業務を明確にしていくということであるが、災害発生後の当該災害に関する情報収集は災害対策本部が一元的に行うほうが効率的であるということ、移っている。これについては災害対策基本法第23条で定められている。

**質疑** 現在、35名中の女性委員の選任はどうか。

**答弁** 現在は女性委員がない状態である。今後、新たに委員を選任する場合、女性の任命について十分配慮したい。

【発議案第1号】印西市自転車の安全・安心利用に関する条例の制定について(環境に優しく、身近な交通手段である自転車の安全かつ安心な利用を促進するため、条例の制定を提案するもの)

**質疑** 罰則規定を設けていないが、考えなかったのか。

**答弁** ヘルメットの件で上位法の規定を上回るものがあるが、基本的に罰則については上位法の範囲で考えている。

**質疑** 条例のある市川市・浦安市・流山市と印西市の条例案はどう違うのか。人口規模の点は比較されたのか。

**答弁** 人口規模についてはあまり考慮していない。3市については、参考にしたが、損害保険等の加入という部分には触れられていない。加入率アップという取り組みは印西市だけという違いはある。

**質疑** 教育機関等で交通安全教室を徹底しているようだが、それ以外の自転車利用者に対する安全面での啓発はどうしているのか。

**答弁** 大きな行事として、5月に9都県市一斉マナーアップ強化月間で啓発を行っている。高齢者の方については、交通安全教室を各単位クラブに声をかけ、実施している。

## 建設経済 常任委員会

【議案第5号】印西市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例の制定

【議案第10号】印西市道路線の認定について(市道の認定)

**質疑** 現地を視察し、当該道路は以前から完成していたように思うが、認定していなかった理由は。

**答弁** U R(都市再生機構)で整備を行っており、U Rの道路台帳の整備が進んでいなかったため、この時期になった。

## 文教福祉 常任委員会

【議案第7号】印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(平成25年4

月1日に新たに供用を開始する印西市立六合学童クラブの名称及び位置を別表に加えるもの、指定管理者による管理する学童クラブとして、印西市立六合学童クラブを加えるものなど。

**質疑** 指定管理になった場合の指導員の待遇はどうか。

**答弁** 指定管理については委託を行うため市の直接雇用ではなく、受けた業者が指導員を雇用することになる。

**質疑** 今後、公設公営から指定管理へ移行するののか。

**答弁** 新設については指定管理の方向で進めている。既存の学童についても指定管理に移行できればと考えている。

**質疑** 施設整備の状況はどうか。

**答弁** 7月25日に設計業者と契約を締結し、10月26日までの期間で設計を行っている。設計が完了次第工事を発注し、3月上旬に完成。工事検査後、備品の搬入を行い、4月1日開所の予定である。

**質疑** これまで、六合小学校に学童がないため、学童に入れるために他の小学校に通っているという現実がある。新1年生の保護者への事前の周知はどのように行っているのか。

**答弁** 在校生については、入所希望調査を行うため9月中旬に学校に通知する。新入学生については、11月の就学前健診の時にお知らせ文を配付し周知していく。

## 議会運営委員会

## 視察研修報告

議会運営委員会では、8月6日から8日の日程で、議会改革の一助とするために視察研修をおこなった。

8月6日(月)北海道富良野市議会(テーマ:議会改革「報告会等」の取り組みについて)

同議会は、平成12年3月以来、10年以上に渡って継続して議会改革に取り組んでおり、現在は市内15会場で議会報告会を開催している。今後は、これからのまちづくりに

ついて、多くの市民に参加してもらおうと、議員全員と市民団体との意見交換を行う一般会議の開催を検討している。

同議会は視察して、議会改革に終わりはないと感じた。また、本市議会としても、改革のスピードを上げると共に、長期的な展望に立った改革の必要性を感じた。

8月7日(火)北海道足寄町議会(テーマ:議会総合条例について)

議会総合条例は、会議規則や委員会条例など、12本の関係規定を廃止して一括条例として平成23年5月1日に施行した。制定に当たり、法務担当のチェック受けなかったため、条例そのものとしては課題の多いものとなっている。

しかし、総合条例という斬新な取り組みを行ったことは、大いに評価すべき。本市議会

としても失敗を恐れず、新たな事業に取り組む必要性を感じた。また、同条例の中で、長期欠席議員に対する議員報酬の減額制度を制定しており、本市議会としても具体的に検討すべきと感じた。

8月8日(水)北海道音更町議会(テーマ:「議会」について)

「議会」の取り組み等について、各定例会の初日の午前11時から一時間かけて、傍聴者が議員席に着き、一人3分程度の時間で、議会に対する質問を行うもので、副議長、各委員長及び副委員長が執行部席に着き答弁を行う。議会として傍聴者の声を直接聴こうという取り組みは大変に素晴らしいものであり、本市議会としても導入してみる価値はあるのではないかと。今後、議会において具体的に検討したい。





### 高濃度の放射性物質を含む焼却灰問題について、国・県に対し意見書を送付

印西市議会では、「印西市が手賀沼終末処理場での汚染焼却灰の一時保管施設の建設に対して「許可をしない」ことを求める請願」の採択を受けて、10月3日に発議案を全会一致で可決し、送付しました。(以下、意見書本文)

#### 高濃度の放射性物質を含む焼却灰の一時保管施設の設置に関する意見書

千葉県においては、住民の意向を無視する形で、去る9月21日、手賀沼流域下水道終末処理場に高濃度の放射性物質を含む焼却灰の一時保管施設の設置をするための工事に着工することが印西市に通知された。

これは、建築基準法第18条に規定する計画通知を、印西市を経由せず、直接、印旛土木事務所に提出するという行為は、明らかに千葉県の条例に反する行為である。

さらには、都市計画法第65条許可申請についても千葉県は行わないことと聞き及ぶ。このことについては、「許可権限は印西市」との国土交通省の見解があるにもかかわらず、この法令をも無視することとなっている。

本来、住民や業者等を指導・監督し、また、最も法令を遵守すべき立場である千葉県がこのようなことを行ったことは、民間業者等が同じ手続を行った場合、地方公共団体である千葉県としてどのような対応をしているのか、今後の行政運営に著しく支障を来すことも考えられ、印西市議会として到底容認できない。

よって、下記の事項及び別紙の平成24年第3回印西市議会定例会で採択した請願内容を十分に確認した上で、県民の安全・安心を守るべき千葉県が違法ともとれる行為を一時凍結し、再度、地域住民に対して丁寧な説明を強く求めるため、意見書を提出するものである。

以上、地方自治法第99条により意見書を提出する。

#### 記

1. 再度、地域住民に対するの説明会を開催し、意見及び要望を受け入れること。
2. 一連の行為についての法令上の根拠と、そこに至った経緯及びその理由について、文書にて回答すること。
3. 指定廃棄物の最終処分場を早期に確保するよう、国に働きかけること。

平成24年10月3日

印西市議会議長 金丸和史

千葉県知事 鈴木栄治様

#### 指定廃棄物を処理するための最終処分場を早期に設置することを求める意見書

印西地区環境整備事業組合をはじめとする、松戸市・柏市・流山市・我孫子市の4市1組合では、指定廃棄物の保管が限界に近づきつつあり、その対応に苦慮している。

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法によると、放射性セシウム濃度が1キログラム当たり8,000ベクレルを超過する指定廃棄物は、国が責任をもって処分するものとしている。環境省が示した、指定廃棄物の今後の処理の方針によると、指定廃棄物の処理は当該指定廃棄物が排出された都道府県内で行うものとしており、新たに建設する必要がある場合には、都道府県内に集約して設置することとしている。

しかしながら、先行した栃木県矢板市・茨城県高萩市の状況を鑑みると、指定廃棄物の最終処分場の確保に大きな不安と疑問を抱かざるを得ない。

また、千葉県は4市1組合で発生した指定廃棄物を印西市と我孫子市に隣接する手賀沼流域下水道終末処理場に一時保管することとし、その期間として平成26年度末までという期限を示したが、残すところ30ヶ月を切り、平成24年9月末を目途とした、千葉県内に設置する最終処分場の候補地さえ明らかになっていない状況では、一時保管の期限を担保できないばかりか、無期限の滞留が懸念され将来不安が払拭できない。

よって、印西市議会は、市民の安心と安全を守る観点から国に対し、下記の事項について強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

#### 記

1. 国は、指定廃棄物の最終処分場の確保に係る工程表に基づき、遅滞なく指定廃棄物の最終処分場を確保すること。

平成24年10月3日

千葉県印西市議会議長 金丸和史

内閣総理大臣 野田佳彦様

環境大臣 長浜博行様

議席番号	議員氏名	本会議		常任委員会		議会運営委員会		特別委員会		全員協議会	
		出席必要日数	欠席日数	出席必要日数 (視察3日)	欠席日数	出席必要日数 (視察3日)	欠席日数	出席必要日数	欠席日数	出席必要日数	欠席日数
1	浅沼美弥子	32	1	8				8		19	1
2	雨宮弘明	32		7		24		12		19	1
3	岩崎成子	32		8				23		19	1
4	海老原作一	32		7		24	3	22	1	19	1
5	大塚輝男	32		7				17	2	19	2
6	小川勇	32		8	1			7	1	19	4
7	國嶋久善	32	1	7	3			7	2	19	3
8	近藤瑞枝	32		8				14		19	
9	酢崎義行	32		7				13		19	
10	中澤俊介	32		7		24		14	1*	19	
11	橋本和治	32		7		24		22		19	
12	藤代武雄	32		8		24		17		19	
13	松尾栄子	32		7		24		17		19	
14	山本清	32		8	3			8	2	19	4
15	小川義人	32		7				16		19	
16	上條公司	31		7				13	2	16	2
17	軍司俊紀	32		8				16		19	
18	齋藤光彦	32		7		24		17		19	
19	板橋睦	32		8		24	3	23	2	19	3
20	山田喜代子	32		7	3	24	3	13		19	1
21	松本多一郎	32	1	7		24		22	1	19	
22	板倉正直	32		7				7	2	19	4
23	渡邊正一	32		7						19	
24	金丸和史	32		7						19	

\*公務のため欠席

本会議は定例会・臨時会あわせて6回開催されました。

次に、委員会については常任委員会(総務企画・文教福祉・建設経済)、議会運営委員会及び特別委員会(ニュータウン等対策・クリーンセンタ1次期中間処理施設整備等・議会改革推進・予

算審査・決算審査)が設置されましたが、全ての議員が同じ委員会の委員ではないこと、また各委員ごとに開催回数異なるため、出席必要日数も各議員によって異なります。また、正副議長も各委員会等に随時出席していますが、出席表には記載してありません。

### 平成23年度議員の出欠簿を公開します

### 発議案

▼印西市自転車の安全・安心利用に関する条例の制定について〈可決〉

自然豊かな本市において、環境に優しく、身近な交通手段である自転車の安全かつ安心な利用を促進するため、自転車利用者の運転意識及び自転車損害保険等の加入率の向上並びに自転車を安全かつ快適に利用できる環境の整備及び自転車に起因する事故の未然防止を図ることを目的とするもの。

▼高濃度の放射性物質を含む焼却灰の一時保管施設の設置に関する意見書の提出について〈可決〉

▼指定廃棄物を処理するための最終処分場を早期に設置することを求める意見書の提出について〈可決〉

### 請願

▼印西クリーンセンターごみ処理施設について住民と行政のコンセンサスをつくるため、公募による市民検討委員会の設置を求める請願〈総務企画常任委員会・閉会中の継続審査〉

公募により広範な市民が参加した市民検討委員会を設置し、委員会は市民自身が結論をつくるもの。印西地区環境整備事業組合議会及び同組合管理者と連携して、資料や構成する市町村の情報等を共有し、方針の作成に誤りの生じ

ないよう努力するよう求めるもの。

▼印西市が、手賀沼終末処理場の汚染焼却灰の一時保管施設の建設に対して、「許可をしない」ことを求める請願〈建設経済常任委員会・採択〉

千葉県知事が6月18日に、放射性セシウムに高濃度に汚染された焼却灰を手賀沼終末処理場の敷地内に一時保管することを一方的に決定したことについて、印西市及び印西市議会は、県に対して受け入れ拒否を明確に表明すると共に、施設建設の許可をしないよう求めるもの。

### 陳情

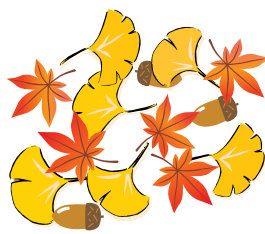
▼住民の安心・安全を支える

公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める陳情書〈議員配付〉

▼「保育所の設置認可等の基準に関する指針」の内容を「県条例」にすることを求める意見書の提出を求める陳情書〈議員配付〉

▼社会保障としての国民健康保険制度を守り、改善を求める陳情書〈議員配付〉

▼介護保険制度の改善を求める陳情書〈議員配付〉



### 編集後記

今定例会は、板倉市長就任後初となり、新市長の所信表明をはじめに、議案審議、5名の会派代表質問、11名の個人質問が行われ、9月議会と異なるところで一般会計決算認定や他会計の認定ほか常任委員会の開催など限られた紙面の中でお伝えすることになりました。また、インターネットによる議会中継が行われていますが、議会だよりは紙ベースの情報伝達ツールとして更に磨きをかけていくことが必要と思われま。

## 議会日誌

### 8月

- 2(木) 印旛管内市議会正副議長会 定例会
- 3(金) 長門川水道企業団定例会
- 6(月) 議会運営委員会視察研修(～8日)
- 17(金) 会派代表者会議  
議会運営委員会
- 23(木) 総務企画常任委員会
- 24(金) 議会改革推進特別委員会
- 28(火) 会派代表者会議  
議会運営委員会  
正副委員長会議
- 31(金) 全員協議会

### 9月

- 4(火) 第3回定例会(～10月3日)  
議会運営委員会  
議会だより編集委員会
- 7(金) 議会運営委員会
- 10(月) 議会運営委員会
- 11(火) 会派代表者会議
- 13(木) 決算審査特別委員会(～18日)
- 19(水) 予算審査特別委員会
- 20(木) クリーンセンター次期中間処理施設整備等特別委員会
- 21(金) 総務企画常任委員会
- 24(月) 建設経済常任委員会
- 25(火) 文教福祉常任委員会
- 28(金) 議会改革推進特別委員会  
ニュータウン等対策特別委員会

### 10月

- 10(水) 印西地区消防組合議会定例会
- 11(木) 印西地区環境整備事業組合議会定例会
- 12(金) 議会だより編集委員会  
全員協議会
- 15(月) 文教福祉常任委員会視察(～17日)
- 18(木) 議会運営委員会
- 19(金) 北総地区市議会正副議長会議員研修会
- 22(月) 建設経済常任委員会視察(～24日)
- 24(水) 総務企画常任委員会視察(～26日)
- 26(金) 印西地区衛生組合議会定例会
- 30(火) 全員協議会  
議会運営委員会

## お知らせ

### 請願・陳情の提出はお早めに

請願・陳情書はいつでも提出できますが、平成24年第4回定例会(12月議会)で審議される請願・陳情書の提出期限は、11月21日正午(予定)です。お早目のご提出をお願いいたします。

### 一般質問の閲覧

平成24年第4回定例会(12月議会)で予定されている一般質問(個人)の内容は、11月26日(月)日以降ホームページで閲覧できます。

### お詫びと訂正

議会だより第161号(8月15日発行)の雨宮弘明議員の一般質問掲載記事に脱字がありました。お詫び申し上げますとともに、訂正いたします。  
4ページ掲載 下段13行目  
誤) を勘案して決定している。」  
正) を勘案して決定している」と書いている。



いたいたくなど工夫を重ねています。また、1面の掲載写真の公募を行うなど、市民の皆様により見やすく分かりやすい紙面になればと編集委員一同取り組んでいます。  
※議会だより編集委員会副委員長 橋本和治議員が議会運営委員会委員長に就任したことにより、議会だより

編集委員が5名から4名になりました。  
委員より、新たに藤代武雄議員が副委員長に就任し、新たな体制でスタートしました。  
委員長 渡邊 正一  
副委員長 藤代 武雄  
委員 海老原作一  
委員 松尾 榮子